

第19回日本実存療法学会

テーマ：人はなぜフランクルを求めるのか

ご案内

このたび、第19回日本実存療法学会を下記の通り開催いたします。

現代においてヴィクトール・フランクル博士の説いた実存分析学が必要不可欠となっています。多くの人が世の中に憂い、どう生きればいいのかと嘆く中で、フランクル博士は言います。「あなたは如何に生きるのか、と問われているのだ」と。フランクル博士の人間観を通して、人間の可能性について考えてみたいと思います。ぜひお誘い合わせの上ご参集ください。心よりお待ちしております。

■ 会 期：平成25年 **10月26日** (土) **10時 開場・受付開始**

※公共施設のため、10時前に玄関を入ることが出来ません。何卒ご了承ください

■ 会 場：**千代田区立日比谷図書文化館 大ホール** (千代田区日比谷公園1-4)

■ 参加費：会員 10,000円 非会員 12,000円 学生 5,000円 ※当日受付

〔市民公開講座〕のみにご参加の場合は無料です

■ 国際実存療法士資格認定ポイント：10点

プ ロ グ ラ ム (予定)

10:30 開会の挨拶

10:40-11:30 特別講演Ⅰ 座長 医療法人高志会柴田病院 柴田 高志

医療とヘリコプター ～機械と人間の間～

防衛大学名誉教授 長島 知有

11:40-12:30 特別講演Ⅱ 座長 (財)国際全人医療研究所 永田 勝太郎

統合知に基づく統合医療学の目指すもの

公益社団法人生命科学振興会理事長 渡邊 昌

12:30-13:30 休憩 (理事会：B1階 ライブラリーダイニング)

13:30-14:10 ワークショップ1 座長 くまもと親と子と教職員の教育相談室 宮部 修一

交流分析とロゴセラピー

こころと身体研究所 元吉 正幸

14:15-14:55 ワークショップ2 座長 兵庫医科大学名誉教授 松永 一郎

オーラソーマとロゴセラピー

Kumi 心理カウンセリング研究所 土田 くみ

15:00-15:50 シンポジウム

テーマ：ロゴセラピーを日常に生かす ～学会認定国際実存療法士を目指して～

座長 帝京大学医療技術学部 水島 繁美, 中越学校メンタルヘルス研究所 井上 恵

団塊世代のケアウィル

富山大学地域連携推進機構地域医療・保健支援部門 藤森 純子

先進医療における実存分析の応用

大阪大学医学部附属病院・保健医療福祉ネットワーク部/医療技術部 吉津 紀久子

コヒアランス感 (SOC) とメンタルヘルスとの関連性

久留米大学比較文化研究所 伏島 あゆみ

16:00-16:30 教育講演〔市民公開講座〕 座長 久留米大学大学院心理学研究科 津田 彰

フランクル博士の人間観 ～臨床の視点より～

(財)国際全人医療研究所理事長, WHO 心身医学・精神薬理学教授 永田 勝太郎

16:30-16:40 学会認定国際実存療法士 (Registered International Logotherapist: RIL) 資格認定式

16:40-17:20 ワールド・カフェ

17:20 閉会の挨拶

お問い合わせ：日本実存療法学会事務局

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-7-901 (財)国際全人医療研究所内

TEL03-5577-6841 FAX03-5577-6842 E-mail: tklogos@nifty.com